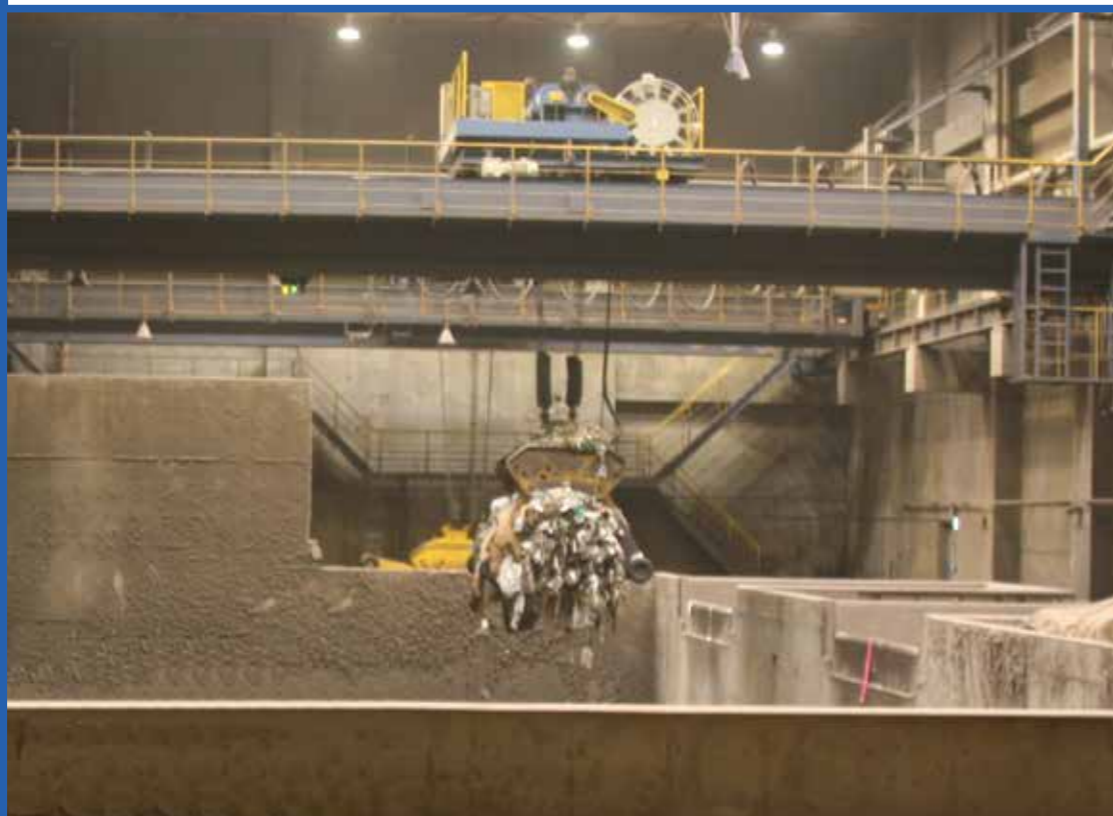


受入供給設備



計量機

ごみ収集車が集めてきたごみは、計量機で重さを量り、コンピュータ処理により集計・記録されます。



プラットフォーム

ごみ収集車はここからごみピットへごみを投入します。



ごみピット/ごみクレーン

ごみピットに溜められたごみは、クレーンによって焼却炉の入口になるごみ投入ホッパへ投入されます。クレーンは2基あり、コンピュータ制御で24時間運転されています。



中央制御室

施設の運転と制御を集中的に行います。また、運転状態の監視やデータ処理もここでされています。

余熱利用設備 燃焼設備



焼却炉

ごみは850°C以上の高温で燃焼しています。高温で安定的に燃やすことでダイオキシン類の発生を抑えています。



焼却炉内部

水平火格子式の焼却炉は燃焼の安定性が高く、有害物質の発生を抑え、優れた耐久性を持ちコンパクトです。



ボイラ

高温の排ガスで水を温め、余熱利用設備で使用する蒸気を作ります。



蒸気タービン発電機

ボイラで作った蒸気でタービンを回し発電します。2,500kWの発電機を2基設置しています。